

令和4年(2022)は、新橋と横浜の間を結ぶ鉄道が開業してから150周年を迎える年にあたります。

この節目の年にふさわしい取組として、横浜にかかわる鉄道各社の歩みを展覧会や多くの関連事業を通じて紹介し、各社の鉄道利用者はもとより、鉄道愛好家や広く市民に対し、ふるさと横浜の発展を屋台骨として支えてきた鉄道の歴史の奥深さや新たな発見を伝え、横浜や鉄道に対する愛着を深めていただきたいと思います。

展示構成

◆ 企画展示室 ◆

1. 今につながる — 横浜の鉄道史 —
2. 鉄道会社がつなげる 今へ、未来へつなげる — 横浜を走る鉄道会社 —
3. 鉄道がつなげる 楽しさへつなげる — 鉄道の旅 —

◆ 常設展示室・2階廊下 ◆

4. 小学校郷土資料室からみる地域と鉄道
5. 横浜市電保存館がやってきた

主な展示資料



浅間町車庫前付近(横浜市営トロリーバス 神奈川中央交通のバスが追尾する)
1972.3.5 撮影 遊川 清氏 (横浜市電保存館蔵)



横須賀線 113系 1-1974 北鎌倉〜鎌倉駅間
(JR 東日本横浜支社蔵)



大型トレーラーで搬出される
シーサイドライン1000型車両
(横浜シーサイドライン蔵)



元町・中華街駅 (横浜高速鉄道蔵)



チラシ「春の行楽は京浜湘南沿線へ」
(横浜都市発展記念館蔵)

特別展 アンバサダー



藤田 優一さん

ラジオDJ、声優。神奈川県横浜市出身。
1996年10月より25年以上にわたってFMヨコハマで街角リポーターとして活動し2005年には神奈川県内の全駅の乗降を達成。
現在はFMヨコハマ「Lovely Day♡」(毎週月〜金)の中で、街角リポート(9:15、10:00、11:05)を放送中。本展ではアンバサダーとしてフジタくん目線で横浜市内の鉄道路線や沿線のオススメを紹介いただきます。

フジタくんによる鉄道各社の紹介はこちらからお楽しみいただけます♪



関連イベント事業

① フジタくんで行く特別展親子見学ツアー ～夜の特別展をアンバサダーと楽しもう～

日時: 8月7日(日) 17:00〜18:30 定員: 親子10組 事前申込が必要です。1組につき保護者1名、子ども2名まで、詳しくは博物館ウェブサイトをご覧ください。
参加費: 1組2500円 締切: 7月29日(金) 17:00 まで 申込: ウェブサイトからのみ

WEB申込

② 横浜の鉄道グッズマルシェとマスコットキャラクター ふれあい広場 (エントランスホール)

日時: ①6月25日(土) JR東日本・総合車両製作所 ②7月30日(土) 相模鉄道・東急電鉄・横浜高速鉄道 ③8月27日(土) 京浜急行電鉄・横浜シーサイドライン
④9月24日(土) 横浜市交通局・JR貨物 各日とも、マルシェ(鉄道グッズ販売)は開館時間中開催、マスコットとのふれあいは13時30分〜14時頃(予定)。
参加費: 無料(申込不要、当日会場におこし下さい) イベント内容が変更になる場合がありますのでお出かけ前に博物館ウェブサイトをご確認ください。

申込不要

③ 展示協力者による鉄道クロストーク

特別展の開催に協力いただいた方々を招いてのトークイベント。

日時: 9月10日(土) 14:00〜15:00(開場13:40) 講師: 泉和夫氏(駅弁掛け紙研究家)、沼本忠次氏(鉄道歴史研究家)、鈴木勇一郎氏(鉄道史研究、川崎市市民ミュージアム学芸員)
会場: 横浜市歴史博物館 講堂 定員: 170名(事前申込み) 参加費: 500円 締切: 8月24日(水) 必着(ウェブサイトでの申込は17:00 まで) 申込: ウェブサイトまたは往復ハガキ

WEB申込・往復はがき申込

④ 展示みどころ解説(講堂)

特別展のイチオシ資料や注目ポイントについて、担当学芸員が解説します。解説ポイントや内容は各回で変わります。

日時: 8月7日(日)、9月3日(土) 各回14:00より40分程度(開場13:40)
会場: 横浜市歴史博物館 講堂 定員: 各回50名程度 参加費: 無料(事前申込み不要、特別展入場券が必要です) 詳しくは博物館ウェブサイトをご覧ください。

申込不要

⑤ パネル展示

「新鶴見操車場 — 鉄道操車場物語から —」川崎市市民ミュージアムがミュージアム川崎シンフォニーホール企画展示室にて開催した展示会(会期2022年2月3日〜16日)の内容をパネル展示にて紹介します。(協力: 川崎市市民ミュージアム)

申込不要

⑥ 特別展連携ガイドツアー【横浜シティガイド協会主催】

日時: ①7月1日(金) 追憶の鉄道遺産巡り ②7月8日(金) 夏空の下、走り抜ける地下鉄を見よう! <ミニ講座・特別展見学含む>

③9月21日(水)「ハマ線」の岩川橋梁と長津田五景 定員: 各回50名 参加費: ①③500円、②1000円

※各回の内容・申込方法・注意事項等は横浜シティガイド協会のウェブサイトをご確認のうえ、お申込みください。

横浜シティガイド協会ウェブサイト
<https://www.ycga.com>

要申込



⑦ 鉄道おもちゃでたのしむ横浜の鉄道と街(常設展示室スタディサロン)

横浜をはしる鉄道10社と街の様子を鉄道おもちゃのジオラマで再現します。

公開組み立て日(6月22日(水)〜24日(金))にはジオラマを組み立てていく様子をご覧ください。(申込不要、特別展入場券が必要です)

協力: ペタぞうでんしゃ王国・トレイントイズ



申込不要

イベントの申込方法

【ウェブサイトから】「企画展・特別展関連イベント」から申込画面へお進みください。(携帯電話・スマートフォン・タブレット不可。動作保証しておりません)※締切日の17:00 まで

【往復はがき】①ご希望のイベント名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥どこでこのイベントを知ったか を明記の上博物館まで。

※往復はがきは1通につき1イベント1名まで ※締切日必着

横浜市歴史博物館 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
YOKOHAMA HISTORY MUSEUM 横浜市営地下鉄「センター北駅」下車 1番出口 徒歩5分

Tel: 045-912-7777 URL: <https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/> Twitter @yokorekihaku

横浜市歴史博物館は(公財)横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています。

日時指定オンラインチケットのご案内



オンラインチケット(8月31日(水) 観覧分まで)

購入・詳細は、
博物館 ホームページをご覧ください。
事前の購入をおすすめします。

次回展覧会のご案内

「追憶のサムライ 横浜・中世武士のイメージとリアル」
令和4年10月8日(土)〜11月27日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会期・開館時間・関連イベント等については内容・会場など変更する場合があります。

最新の情報は、横浜市歴史博物館ホームページまたはお電話にてご確認ください。



駐車場あり(30分100円)